

令和4年度 佐賀県学習状況調査の結果（令和4年11月30日、12月1日実施・6年生）

- ◎ 本資料では、東部小学校全体（各学年）の結果について考察しています。別紙にてお知らせしている、「お子様の個票（調査結果票）」や、後日配布します問題用紙及び解答用紙と併せて振り返っていただき、今後の学習に活かすことができるような資料としてお役立てください。

1 【国語】

(1) 結果（県の正答率との比較）

言語や情報に関する「知識・技能」、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の全観点・領域において、県平均正答率を上回りました。

(2) 成果と課題（学校正答率より）

知識・技能

- ・ 文と文との接続の関係を理解すること、文脈に即して漢字を正しく読むことができています。一方で、日常よく使われる敬語を理解することに課題があります。

話すこと・聞くこと

- ・ 目的に応じたメモの取り方を捉えること、資料を用いた目的を捉えること、目的や意図に応じて取材内容を基に自分の考えをまとめることができています。一方で、目的に応じた取材の進め方を捉えることに課題があります。

書くこと

- ・ 材料の集め方を捉えること、目的や意図に応じて書き表し方を工夫すること、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること、資料を用いて書き表し方を工夫すること、文章全体の構成や展開を考えることができています。

読むこと

- ・ 要旨を把握すること、目的に応じて文章から必要な情報を見付けること、中心となる語や文を見付けて要約することができています。一方で、目的に応じて、文章から必要な情報を取捨選択して整理することに課題があります。

2 【算数】

(1) 結果（県の正答率との比較）

「知識・技能」「数と計算」「図形」「測定・変化の関係」「データ活用」の全観点・領域において、県平均正答率を上回りました。

(2) 成果と課題（学校正答率より）

数と計算

- ・ 分数の乗法や除法において乗数と積、除数と商のそれぞれの大きさの関係について理解すること、除法に関して成り立つ性質に着目し計算が正しくないことを説明することなどができています。一方で、問題場面と数直線に関連付けながら二つの数量の関係を捉え式に表すことに課題があります。

図形

- ・ 点対称な図形を理解すること、線対称になる図形を考え対称の軸を見いだすこと、線対称の図形がどのように分けているか説明すること、長方形の面積の公式を理解し面積と縦の長さから横の長さを求めることができています。

測定・変化と関係

- ・ 基準量と比を基に比較量を求めること、比が等しい理由を説明すること、基準量と比較量の関係を表している図を判断することができています。一方で、割合を求めること、示された情報を基に割合について説明することに課題があります。

データの活用

- ・ 平均を求めることができています。一方で、表やグラフを読み取り、問題の条件に合わせて割合を求めることに課題があります。